

## 令和5年度 地域連携教育再加速フォーラム 開催要項 ＜二次案内＞

- 1 目的 「やまぐち型地域連携教育」と「やまぐち型社会連携教育」による社会総がかりの教育を展開させるため、関係者が一堂に会し、各地の地域連携教育の取組の共有、課題や今後の展望についての議論・交流を通して、横のつながりを強化するとともに、取組の深化、持続可能な学びの循環に向けた体制を構築する契機とする。
- 2 主催 山口県教育委員会
- 3 日時 令和6年1月20日（土）9：30～16：30（受付9：00～）
- 4 会場 山口県セミナーパーク 山口市秋穂二島1062
- 5 対象
- ・一般県民
  - ・学校関係者
  - ・行政関係者
  - ・学校運営協議会、地域協育ネット協議会関係者及び保護者
  - ・地域協育ネットコーディネーター養成講座及び家庭教育アドバイザー養成講座受講生 他

### 6 内容

9:00 ～ 9:30	受付（山口県セミナーパーク講堂）	
9:30 ～ 9:50	開会行事	
10:00 ～ 12:00	<b>ポスターセッション</b> ・「やまぐち型社会連携教育推進事業」実施校19校 ・子どもが地域の先生プロジェクト実施校7校（区） <b>県立田布施総合支援学校生徒による喫茶サービス</b>	
12:00 ～ 13:00	昼食休憩	
13:00 ～ 14:00	<b>熟議①（共通テーマ）</b> 「子どもも大人も学び合う社会の実現に向けてできること」	<b>講義①（高校教職員対象）</b> 「『総合的な探究の時間』において大切にしたいこと」 福井県教育委員会高校教育課 参事 渡邊 久暢
14:15 ～ 15:15	<b>熟議②（選択テーマ）</b> A「ともにつなげよう！ 子どもたちの学び」 B「ともにひろげよう！ 子どもたちの世界」	<b>講義②（小中教職員対象）</b> 「CS経営について」 文部科学省総合教育政策局 CSマイスター 小西 哲也
15:30 ～ 16:20	<b>講演</b> 「山口県の地域連携教育へのさらなる期待」 [講師] 文部科学省大臣官房審議官 安彦 広斉	
16:20 ～ 16:30	閉会行事	

※ 昼食はできる限り各自で御準備ください。食堂も利用可能ですが、混雑が予想されます。

## 7 その他

- ・ ポスターセッション発表校

「やまぐち型社会連携教育推進事業」実施校	
・ 県立周防大島高等学校	・ 県立岩国高等学校広瀬分校
・ 県立岩国総合高等学校	・ 県立高森高等学校
・ 県立岩国工業高等学校	・ 県立柳井高等学校
・ 県立田布施農工高等学校	・ 県立光高等学校
・ 県立華陵高等学校	・ 県立新南陽高等学校
・ 県立防府高等学校佐波分校	・ 県立山口農業高等学校西市分校
・ 県立宇部中央高等学校	・ 県立小野田工業高等学校
・ 県立美祢青嶺高等学校	・ 県立長府高等学校
・ 県立大津緑洋高等学校	・ 県立萩高等学校
・ 県立下関中等教育学校	

子どもが地域の先生プロジェクト実施校	
・ 岩国市立由宇中学校	・ 柳井市立日積小学校
・ 周南市立周陽中学校	・ 山口市立平川中学校区
・ 宇部市立藤山中学校	・ 下関市立豊北小学校
・ 萩市立むつみ小学校	

- ・ 熟議は、多様な立場の方で構成された6人前後のグループで行います。

熟議① (13:00~14:00) 共通テーマ
「子どもも大人も学び合う社会の実現に向けてできること ～ポスターセッションでの学びを生かして～」
ポスターセッションで学んだことを生かし、子どもも大人も学び合う新たな場面の創出について議論を深めます。

熟議② (14:15~15:15) 選択テーマ
以下のA、Bからテーマを選択して参加します。
<b>A 「ともにつなげよう！子どもたちの学び ～18歳までの切れ目のない学びを実現するために～」</b>
学校と地域が連携し、子どもたちの学びをどのようにつなぎ、充実させるかについて議論を深めます。
<b>B 「ともにひろげよう！子どもたちの世界 ～子どもたちが社会のつながりの中で学ぶために～」</b>
学校と地域が連携し、子どもが主役となる学びの場を創出するためにできることについて議論を深めます。

地域連携教育再加速フォーラム専用ホームページ開設

<b>重要</b> 参加者に緊急に連絡すべき事態(開催日時の変更、開催の中止等)が発生した場合は、当フォーラムの専用ホームページにてお知らせします。専用ホームページは、左記の二次元コードよりアクセスできます。 【URL】 <a href="https://sites.google.com/view/240120-forum">https://sites.google.com/view/240120-forum</a>